

# ブルーンスター



※保護者の皆様へ 会計報告にある通り、教材費の口座は返金があるまで閉設をお待ちください。  
もう出ないと思ったでしょう(°Д°) 出ちゃうんだよねこれが…(-\_-メ) 文字だけだけど許してね…

## 学年主任のつぶやき

卒業おめでとう。言葉にするとたった7文字ですが、その重みはとても大きなものです。義務教育の終了は勿論ですが、仲間との別れ、部活の後輩との別れ、先生との別れ…。今まで当たり前に通っていた校舎に来るのも、学校にアポイントを取ってからでないとも来られなくなります。敷居が急に高くなってしまいます。まだまだ卒業する実感が湧いていない人もいるかもしれませんが、卒業式が進むに連れてわかってくるのかもしれませんが、在籍上は今月末まで松江第五中学校の生徒ですが、それも今日で一区切りです。本当に早いものです。21日になって、3年生が登校してこない校門に立って、先生も寂しく思うのだと思います。

昨日返却した1年生の時の写真には、本当にあどけない顔をした君達が写っていました。入学式で黙って座っている事さえ出来なかった君達が、今日は無号令で卒業式を行います。上級生のエネルギーを感じ、自分達もあなりたいと先輩たちの背中を追いかけてきました。先輩たちは行事を楽しみながらも自分たちの個性を前面に打ち出し、本当に楽しんでいました。自分達が思ったようにいかない経験もありましたが、一つ一つ経験を重ねていく中で、真剣に取り組んだからこそ得られる喜びや悔しさも感じてくれたのではと思います。行事を経験するたびに自分達で企画運営する力を養いながら、クラスの、学年の絆を育ててくれました。みんなの成長を身近で見させてもらった3年生の運動会。大ムカデの前に、今まで色々あったねえ…これが最後の運動会だよ…と話しかけながら、これまでの景色が浮かんできて不覚にも涙が出てきました。最上級生になってからの君達は、これまでの経験と、先輩たちから受け継いだ伝統を胸によく頑張ってくれたと思います。勿論、此処までたどり着くには幾多の失敗もありました。相手の事を思いやれない言動や身勝手な解釈、その根本には『これくらいはいいや』と言う幼稚さが見え隠れしていたような気がします。身勝手な言動を続けていると、自分を孤立させる原因になると何人に説いたかわかりません。ある人は気づいて改心し、ある人は自分に素直になれずに適当に誤魔化しているかもしれません。でもね。誰でも間違えることはあるんです。大切なのは、自分に素直に向き合い、心からの『ごめんなさい』、『すみません』を忘れないこと。そして、『ありがとう』も…。君たちはこれからも沢山の人と出会い、その思いが紡がれていきます。様々な場面で、様々な立場の人から影響を受けながら生きていくんです。その関係の中で失敗することもあるでしょうし、助けられることもあるはずです。そんな時には、しっかり相手の目を見てさっきの言葉を言える人になってください。謝ることは負けではありません。間違いを見つめ、自分を成長させるチャンスです。これまでの自分の間違いを正していくんです。そして、他者に感謝を伝えられる人は、他者が困っている時に気遣い、目配りが出来る人になれるはずです。4月からは新たな環境でのスタートです。そして、中学校生活と同じように、またはそれ以上に高校3年間はあっという間に過ぎていきます。夢が見つかった人も、まだ見つかっていない人も、その時その時に出来る一生懸命で頑張りなさい。残念ながら、一生懸命やっていたからと言って、全ての努力が叶うなんてことはありません。これから新たな門出を迎える人になんて事を言うんだと言われるかもしれませんが、これは本当です。でももう一つ本当なのは、一生懸命の努力が実を結ばなかったとしても、その努力はその人を必ず成長させてくれるということです。今度は先輩の姿を追うのではなく、なりたい自分を目指して自分磨きの人生を歩んでください。裏面には緒方先生からのメッセージがあります。きっと読んでくれているだろうなって思っていました。緒方先生、先生の教え『素直でいること』をどれだけ伝えられたか自信がありません。これから5年、10年経った時に、この子達の様子を風の便りに聞いた時に判断しましょう。見守って頂きありがとうございました。

まだまだ15歳。人生は長い道のりです。卒業おめでとう。そして、今までありがとうございました。君達の学年主任でいさせて貰えたことを誇りに思います。いつまでも応援してます…。